



寒冷地体育の現状と課題：

(8) 北海道の中学校におけるスケート授業について

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2012-11-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 三浦, 裕 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.32150/00004105

寒冷地体育の現状と課題

～(8)北海道の中学校におけるスケート授業について～

三 浦 裕

北海道教育大学教育学部旭川分校保健体育科教育学研究室

A Study of Physical Education in Cold Areas —(8) Skating Lessons in Junior High Schools, Hokkaido—

Yutaka MIURA

Teaching Methods of Health and Physical Education Laboratory,
Asahikawa Campus, Hokkaido University of Education,
Asahikawa, 070

これまでの研究概要

1. 寒冷地体育の現状と課題
 - 1-1. 目標と学習内容の関連……………Vol. 36, No. 2, pp. 113-21.
 - 1-2. スキー授業の実施状況……………Vol. 37, No. 2, pp. 169-80.
2. 北海道の小学校におけるスキー授業
 - 2-1. スキー授業の実施状況……………Vol. 38, No. 1, pp. 201-16.
 - 2-2. 実施状況の二次的分析……………Vol. 40, No. 1, pp. 115-28.
3. 北海道の中学校におけるスキー授業
 - 3-1. スキー授業の実施状況……………Vol. 38, No. 2, pp. 179-92.
 - 3-2. 実施状況の二次的分析……………Vol. 41, No. 2, pp. 153-69.
4. 北海道の小学校におけるスケート授業
 - 4-1. スケート授業の実施状況……………Vol. 42, No. 1, pp. 263-84.
5. 北海道の中学校におけるスケート授業
 - 5-1. スケート授業の実施状況……………Vol. 43, No. 2. (本号)

Abstract

Hokkaido is the most northerly island in Japan, and skating is one of many motor subjects taught in junior high schools in winter. However little is known about the conditions that relate to skating lessons.

The purpose of this study was to improve and survey the status of skating lessons of junior high schools throughout Hokkaido. Data was collected by questionnaire from all junior high schools in Hokkaido.

The investigation took place from Feb. 15 to end of Mar., 1986. All 11 parts of the questionnaires were sent by mail. The answers were compiled on a PC-9801VX for 4 areas and the whole of Hokkaido.

The results may be summarized as follows :

There were more skating lessons in the Dotoh (east) area than in the 3 other areas. Skating lessons took place in physical education lessons and at school events. The average time allotted to skating lessons in physical education was 4-12 hours (about 80%, all Hokkaido). Skating clubs were not common every where, especially figure skating clubs were few. Speed skating lessons were the mainstay in junior high schools. Many schools have skating rinks on campus, and for most the time required to reach the skating rink was less than 10 minutes on foot. Most skating lessons took place in one class hour or in one and two classes hours, and were included in the individual sport domain and independent skate domain. weather and facilities were major obstacles to effective skating lessons.

These results provide basic data, to improve and understand the position of skating lessons in junior high schools in Hokkaido.

1. 研究目的

冬季の代表的なスポーツであるスケートについては、これまでに数多くの研究がなされてきているが、その多くは競技を目的としたり、あるいは技能を習得させることに焦点を当てた研究などで占められており、体育授業における学習内容としてのスケート授業についての研究は、比較的少数であったとすることができよう。

このため、著者はこれまでにこの紀要において、寒冷地域における冬季の体育授業や子どもたちの地域でのスポーツ活動の充実・発展を目的として、まず子どもたちを取り巻く体育・スポーツ現象の実態や課題を明らかにするための基礎的研究を行ってきた^{2),3),4),5),6),7),8)}。

本稿では、このような一連の観点に立ちながら、北海道の中学校におけるスケート授業の実態に関する基礎的な研究結果についての報告を行うものである。

2. 研究方法

調査は予備調査と本調査からなり、まず予備調査は北海道においてスケート授業を実施している中学校のリストを入手することを目的として実施された。対象は道内各教育局および札幌市教育委員会であり、スケート授業に関する資料保持の有無とその送付依頼であった。回答の得られなかった教育局および「資料を保持していない」と回答のあった教育局については、当該教育局管内の全中学校を本調査の対象校とした。

次に、スケート授業の実態を明らかにすることを目的として、予備調査の結果から抽出されたスケート実施校、およびその可能性のある全道の中学校を調査対象校として本調査が実施された（詳細については、3-1. および表1を参照）。調査期間は1986年2月15日より同3月末日までであり、郵送による質問紙法により調査が実施された。

なお、調査項目は、スケート授業、学校行事およびクラブ（部）活動におけるそれぞれの実施状況、用具の種類、実施場所、実施場所までの所要時間および交通手段、授業時数とその時間構成、領域上の位置づけ、授業時の障害の合計 11 項目であった。

調査結果は、これらの質問項目ごとに回答数とその構成比を中心とした一次集計により求められた。またこれらの結果は、地域別に道央、道北、道東、道南、および全道に区分され、さらに学年ごとに数値処理が加えられ、分析・考察が行われた。

3. 結果と考察

3-1. 調査対象校の内訳

調査対象校の内訳およびスケートの実施状況についてまとめたのが、表 1 である。全道の中学校の総数¹⁾は 1985 年度現在で 790 校であり、そのうち今回の本調査で対象とされた学校は合計 446 校（全体の 56.5%）であった。また、調査用紙の回収率は 372 校（回収率：83.4%）であった。

ブロック別の回収率についてみると、道北が 100%と最も高く、以下道東(88.9%)、道南(84.7%)、道央(78.3%)の順となっている。日高、札幌、後志の各管内を除いて、回収率が約 8 割を越えていることから、多くの協力が得られたものと思われる。

なお、表 1 中の全学校数は、それぞれのブロック内の全学校数をあらわし、対象校（率）は「本調査を実施した学校数（率）」、回収率は「回収数/対象校数×100」、実施率は「実施校数/全学校数×100」、をもって算出している。これらには休校数は含まれていない。

3-2. スケートの実施率

表 1 より、スケートを実施している学校数は全体で 200 校であり、その実施率は 25.3%であった。これをブロック別にみると、道東が 148 校(66.4%)となっており、他のブロックと比較して実数の上でもまた実施率においても、特に高い数値を示している。次に実施校数（率）が多かったブロックは道央の 41 校(12.3%)であったが、道東に比べて実施校数、実施率ともに大きく差がみられた。同様にスケートを実施している学校は、道南では 7 校(7.5%)、道北ではわずか 4 校(2.8%)にとどまり、全体としてブロックごとに大きな差がみられた。

これらの実施状況を管内ごとの細区分でみると、釧路管内では 50 校(82.0%)、十勝管内では 45 校(75.0%)、根室管内では 24 校(70.6%)となっており、いずれも道東ブロックの管内で高い数値を示していた。しかし札幌、後志、宗谷、留萌、檜山の各管内では実施校がなく、したがって実施率は 0.0%であった。したがって、スケートを実施している学校数およびその実施率は、ブロック別の傾向と同様に、道東ブロックの管内で最も高い数値を示しており、また道北ブロックの管内では最も低い数値を示していることが分かった。これらの結果から、スケートの実施率には管内により大きな差がみられること、そのため北海道全域を一つとしてまとめてとらえるのではなく、北海道の中でも地域性を考慮する必要性があることが分かる。

つまり、ブロック別および管内別のこのような実施状況の特徴については、当然のことながらスケートを実施するための自然的・地理的環境の影響が大きく、後述するように交通手段の問題や、スケートリンクの造成・運営に関わる費用の問題などがあるほか、スキーなど他の学習内容との関連も考慮しなければならないためであろう。

なお、宗谷・留萌管内については、予備調査の段階で当該教育局から返送された資料には実施校

が記載されていなかったため、対象校はないものとして、本調査は実施していない。

3-3. 学年別の実施状況

スケートの実施状況について、学年別にまとめたのが表2である。

道北・道南ブロックではどの学年でも同じ実施校数(率)となっているが、道央、道東ブロックにおいては第3学年で若干減少している。しかし全体的にみても、学年別の特徴はほとんどみられなかった。また、いずれの学年においても実施校数および実施率が最も高いのは道東であり、以下道央、道北、道南の順となっている。

なお、道北の第3学年の実施率が2.3%となっているのは、対象校数(学年)の増減による構成比の整合性のためである。

3-4. スケートの実施形態

表3はスケートをどのような形態(取り扱い)で実施しているのかについて、「教科時のみ」、「行事のみ」、「教科時と行事」の3種類に区分しまとめたものである。

道北ブロックでは「教科時のみ」と「教科時と行事」がそれぞれ2校(50.0%)づつを占めているが、全体的にみても、「授業と学校行事」の両方で実施している割合が最も高く、68.0%を占めている。これをブロックごとにみても、道南ブロックでは「行事のみ」が5校(71.4%)と最も高い数値を占めている。道東・道央ブロックでは「教科時と行事」が最も高い数値を示しており、全道と同様の傾向を示している。したがって、実数値の少なさやばらつきがあるものの、スケートの形態(取り扱い)にはブロック別に特徴がみられることが分かった。

これらの結果より、実施率の高いブロックでは一つの取り扱いの形態に限定されることが少なく、比較的幅広い取り扱い形態で実施されている傾向がうかがえる。

3-5. スケート授業の時間数

表4は、スケート授業の時数についてまとめたものである。

「授業時数」が最も多かったブロックは道東(24時間)であり、次が道央(16時間)、そして道南(12時間)、道北(8時間)の順であり、「最多授業時数」にはブロックごとにかなりのばらつきがみられた。このうち道東ブロックの「最多授業時数」は「24時間(0.7%)」であり、次いで「21時間(0.7%)」、「20時間(2.0%)」の順で続いている。しかし、比較的回答が集中し割合が高くなっているのは(「0時間(授業で実施していない)」および「無回答」を除く、以下同様)、「10時間(9.5%)」、「8時間(8.7%)」、「6時間(6.8%)」などの時数帯であり、「4-12時間まで」の時数帯で実施校全体の約80%を占めていた。

次にブロックごとに、「授業時数」の回答割合(表中のブロックごとの合計値)についてみると(ブロックごとに実施校数は異なるものの)、まず道東で最も多かった時数は「10時間(19.3%)」であり、次が「8時間(16.7%)」、「12時間(12.3%)」、「6時間(11.4%)」と続いている。また、同様に道央では「6時間(3.6%)」、「8時間(3.4%)」、「10時間(3.2%)」、「4時間(2.4%)」となっており、道北では「6時間(50.0%)」、「8時間および3時間(それぞれ25.0%)」、道南では「12時間(2.0%)」と「10時間(1.3%)」、「8時間(0.7%)」となっている。したがって、「頻多授業時数」にもブロックごとにばらつきがあることが分かった。

これを前述の道東ブロックの「4-12時間まで」の時数帯に当てはめてみると、道央ブロックでは「16.2%(実施校全体の約93%)」、道南ブロックでは「4.0%(同上、100%)」、道北ブロックで

は「75% (同上, 75%)」となり、ほとんどの授業時数がこの範囲に集中していることが分かった。

また、これらの数値を分かりやすくするため、「3-7. 授業時間の配分」の結果（授業時間の配分は「1校時ごと」に実施している割合が最も高く、次いで「1校時と2校時」の組合せ：後述）を参考にして、通常の体育授業の時数単位（一週あたり3時間平均）でグルーピングしてみたところ、表5の結果が得られた（道東ブロックの「頻多授業時数」の結果を基にしているため、6週以上は省略している）。

さらに表5より、実施数が最も多かった週は「4週(10-12時間)」であり、続いて「3週(7-9時間)」、「2週(4-6時間)」、「5週(13-15時間)」の順となっている。したがって、全道的にみて（道東の「15時間(10.7%)」を除いて）、ほとんどのスケート授業が「2-4週(4時間-12時間)」の時数範囲で実施されていることが分かった。

3-6. 授業で使用するスケートの種類

表6は、スケートを「フィギュア用スケート」、「スピード用スケート」、「ホッケー用スケート」、「インドア用スケート」の4種類に区分し、実際に授業で指定し、使用しているスケートの種類についてまとめたものである。

まずスケートの種類についてみると、指定されている実数や割合がどのブロックにおいても最も高かったのは、「スピード用スケート」であった。その割合は、道東ブロックでは78.7%にも上り、道北・道南ブロックでは50.0%、道央ブロックでは45.2%と続いている。指定されている割合が次に高かったスケートの種類は「ホッケー用スケート」であるが、道北・道南ブロックでの使用割合は0.0%であり、全道平均でもわずか2.6%しかなく、「スピード用スケート」とは大きな差がみられた。したがって、北海道の中学校で使用している用具の主流は、「スピード用スケート」であることが分かった。また、どのブロックにおいても、「フィギュア用スケート」、「インドア用スケート」を指定している学校は見あたらなかった。

さらに「(用具の種類を)指定せず」の割合も、道央ブロックでは33.3%、道北ブロックでも25.0%にもなっている。これは授業用のスケートの種類については予め「指定」しておいたり、あるいは「特に指定していなくても」、小学校のながれ(系統生、一貫性)や地域的な理解(クラブ、少年団)などによって、使用する用具の傾向が保護者などに認識されていることによるものであろう。

3-7. 学校行事におけるスケートの実施時間数

表7は、「学校行事」として実施されているスケートの時数についてまとめたものである。

この表より（「0時間」および「無回答」を除いて）、最も行事の時数が多かったブロックは3-5。「授業時間数」と同様に、道東ブロックであった。その内訳を表中のブロックごとの合計値についてみると、第1位が「12時間(0.7%)」、第2位「10時間(2.6%)」、第3位「8時間(5.0%)」と続いている。しかしこれらの実数および割合は少なく、実際にはそれよりも時数の少ない「1-8時間まで」で実施校全体の約96%を占めるに至っている（「0時間」および「無回答」を除く）。続く道央ブロックでも最大時数は「10時間(0.6%)」であるが、同様にしてみると、「1-6時間まで」で全体の約93%を占めていた。

これらの結果より、「学校行事」の時数は3-5。「授業時数」と同様にブロックごとにかなりのばらつきがみられることが分かった。しかし、この時数の評価については、下記の事柄を考慮しなければならない。

つまり、中学校において「学校行事(健康安全・体育的行事ほか)」は教育課程を編成する「必修

教科」、「選択教科」、「道徳」および「特別活動」のうちの「特別活動」に含まれており、調査時点ではこの時数が旧指導書（教育課程一般編）⁹⁾で「70時間」と決められていた。しかし現行の新指導書では同時数が「35-70時間」と弾力的になってきていることや、またこの領域が当該地域の固有なスポーツ活動のみに限定されて利用されることへの是非、さらには「学校週5日制」などとの関連もあると思われるので、今後の各学校の取り組みやその経過に注目したい。

3-8. クラブ（部）活動の実施状況

表8は、教科外の活動として実施されているクラブ（部）活動の実施状況についてまとめたものである。

まず全体的にみても、道東ブロックの「スピードスケート」を除いて全てのブロック、全てのスケートの種類において、「実施している」よりも「実施していない」方の割合の方が圧倒的に多くなっている。しかも、道南・道北ブロックでは0.0%となっており、クラブ（部）活動を行っている学校はないことが分かった。

スケートは少年団や連盟が主体となったり、あるいは地域の行事やレクリエーションとして行われていることもあるので（クラブ（部）活動を実施している学校が少ないという理由で、一概にその是非を問える性格の問題ではないが）、教育の一環であるクラブ（部）活動と、寒冷地域の代表的なスポーツであるスケートとの相対的な位置づけがより明確にされておくことも必要であろう。

次に、クラブ（部）活動でスケートを「実施している」項目についてみると、道東ブロックの「スピード」スケートが50.0%と最も高い割合を示している。また、どのクラブ（部）でも道東ブロックが他のブロックに比較して、「実施している」割合が高くなっていた。さらに、「フィギュア」を「実施している」クラブ（部）は、道東ブロックの3.9%のみで、全道平均でもわずか1.6%であった。

これらの結果より、クラブ（部）活動の実施校数および実施率は他のブロックと比較して、道東ブロックが非常に高い数値を示しており、道東ブロックの学校では教科外の活動においても積極的であることが分かった。しかし、教科時と同様に、主としてタイムを競う「スピード」スケートが主流となっており、他の「フィギュア」、「ホッケー」が少ないことなどを考えあわせれば、教科と教科外の指導方針の明確化が必要とされるであろう。

3-9. スケート授業の実施場所

表9は、スケート授業の実施場所についてまとめたものである。表中の「校庭」とは自校のリンクを意味し、「学校近辺」とは自校のリンクでなく近くの簡易なリンクや天然のリンクなどを意味することばとして用いた。また、「隣接校」とは隣接する他の小・中学校などのリンク、また「スケート場」とは公営・私営を問わず上記以外の既設のスケート場を指すことばとして扱った。

まず、実施場所についてみると、どのブロックにおいても「校庭」が最も多くなっていた。道南ブロックでは回答総数がわずか2校しかないものの、どちらの学校も自校の「校庭」を利用しており、その割合は100.0%となっている。ついで道北(75.0%)、道東(68.3%)、道央(63.4%)の順となっており、どのブロックでも6割以上を占めていることが分かった。

また、「校庭」以外で回答の多かった実施場所は、道南ブロックを除いて「スケート場」であり、道央(30.1%)、道東(27.5%)、道北(25.0%)といずれも25%以上を占めていた。なお、「(実施場所が)固定せず」という回答はなく、また「隣接校」のリンクを利用しているという回答は道央ブロックで6.5%あるのみで、全道平均ではわずか1.6%であった。

これらの結果より、スケート授業を実施する場所としては、自校の「校庭」が最も多く、また自校以外の「スケート場」を含めるとその割合は実施校全体の約95%にも上ることが分かった。このため、「隣接校」、「学校近辺」のリンクを利用する割合はかなり少なくなっている。

3-10. 実施場所までの所用時間

3-9.の結果から、スケート授業は「校庭」で実施する割合が多いことが分かった。このため、実施場所までの所用時間についてまとめた表10においても、その所要時間を「0分」と回答する学校が多くなっている。

「30分以上1時間以内」と回答した学校は1校あるのみで、「1時間以上」の項目への回答はなかったことから、実施場所までの所用時間が長くなればなるほど、スケート授業を実施している割合は減少する傾向にあることが分かった。全体的にみても、「5分以内」の所要時間でスケート授業を実施している割合は77.3%、「10分以内」では87.5%、「15分以内」では全体の93.5%を占めていた。したがって、スケート授業では実施場所までの所要時間が比較的短いことが分かった。

3-11. 実施場所までの交通機関

表11は、学校から実施場所まで移動するための交通手段についてまとめたものである。

この表から分かるように、どのブロックにおいても「徒歩」が最も高い割合を占めており、道北・道南ブロックでは100.0%、道東ブロックでは97.9%、道央ブロックでも87.1%を占めている。次が「バス(道央ブロックで12.9%、道東ブロックで1.4%)」、「指導者の車(道東ブロックで0.7%)」の順となっており、「現地集合」、「指定せず」への回答はなかった。

この結果より、スケート授業の実施場所へはほとんどが「徒歩」で移動していることが分かった。このことは、実施場所で「校庭」が多いことによる。

3-12. 授業の時間構成

表12は、スケート授業を実施する際にどのように授業時間を構成しているのかについてまとめたものである。

道央ブロックでは「3校時以上」連続した授業が10%を越えてはいるものの、全体的にみるとその割合は比較的少数であることから、時間構成の特徴を「1校時ごと」と「1校時と2校時」の組合せの2タイプに大きく分類することができる。まず、「1校時ごと」の割合が多いブロックは、道南と道北であり、それぞれ100.0%、75.0%を占めている。一方「1校時と2校時」の組合せの割合が多いブロックは、道央と道東でそれぞれ71.0%、54.4%となっている。

これらどちらのタイプであっても、「徒歩」で行くことができ所用時間もかからない「校庭」で実施している割合が多いことから、両タイプはスケート場利用の際の他のクラスとの時間調整、あるいは他の学習内容との進捗や自然条件などによって使い分けられているものと考えられる。

3-13. スケート授業の領域

表13は、スケート授業を学習指導要領に示されている学習内容の中でどの領域に位置づけているのかについてまとめたものである(ただし、学習指導要領には単独の領域としてスケートは示されていない)。

まず最初に全体的な傾向として、「個人的スポーツ」の領域に位置づけている割合が全道平均では43.7%と最も多くなっていることを上げることができる。しかし、「独立したスケート領域」として

位置づけている割合が道南ブロックでは100.0%、また道北ブロックでも50.0%にも達している。このほかに道東・道央ブロックでは「重複領域」への回答も見られるが、他と比較してその割合は大きくはない。

このため、スケート授業の領域は大きく「個人的スポーツ」と「独立したスケート領域」の2つのタイプとしてとらえられていることが分かった。

3-14. 授業に関わる障害

表14は、スケート授業を実施する際に障害となっている内容についてまとめた結果である。

まず全体的にみても、最も回答の割合が多かったのは「天候(47.5%)」の項目であり、全体の約半数を占めていた。次が「施設・設備(24.3%)」となっており、回答の1/4を占めている。続いて「指導の技術(7.3%)」、「指導者数(6.9%)」となっている。項目別にみても、道北、道南ブロックでは「指導者数」および「費用・経費」の項目への回答はなかった。

ブロックにより回答の実数値には差があるため、これらをブロックごとに回答の割合が多い順にみても、まず道央では「天候」、「施設・設備」、「指導技術」、「指導者数」の順位になっている。これは全道的な結果と同様な傾向を示している。これに対して、道北では「指導技術」、「天候」、「施設・設備」となっている。また、道南では「天候」、「指導技術」、さらに道東では「天候」、「施設・設備」、「指導者数」、「指導技術」となっている。したがって障害の内容については、ブロックによりその傾向が異なっていることが分かった。

3-15. その他

表15は、調査用紙の最後に設けた「意見・感想」欄に記入された内容についてまとめたものである(様式は自由記述式である)。その結果、「リンク造り」、「用具・費用」、「指導」、「生徒」、「部活動」、「学校や地域での過熱気味の雰囲気」などの回答が寄せられていた。

4. おわりに

これまでの研究によって、冬季の代表的な学習内容であるスケート授業の実施概要が次第に明らかにされてきた。しかし、これらの基礎的な研究結果が実際の体育授業において直接的に役立てられ、また活用されるためには、いま一度学習内容の検討などが求められなければならないことをはじめとして、古今東西最も根本的な問題の一つである「体育授業とは何か」、あるいは「身体教育とは何か」、と言った問題に対しても検討が加えられなければならないであろう。これらの問題については今後の課題としたい。

参考文献

1. 北海道教職員組合(編)、北海道教育関係職員録1985年度版、1985。
2. 三浦裕「寒冷地体育の現状と課題～(1)目標と学習内容の関連から～」北海道教育大学紀要、1-C、36-2: 113-121、1986。
3. 三浦裕「寒冷地体育の現状と課題～(2)スキー授業の実施状況について～」北海道教育大学紀要、1-C、37-

寒冷地体育の現状と課題

- 2 : 169-180, 1987.
4. 三浦裕他「寒冷地体育の現状と課題～(3)北海道の小学校におけるスキー授業について～」北海道教育大学紀要, 1-C, 38-1 : 201-216, 1987.
 5. 三浦裕他「寒冷地体育の現状と課題～(4)北海道の中学校におけるスキー授業について～」北海道教育大学紀要, 1-C, 38-2 : 179-192, 1988.
 6. 三浦裕「寒冷地体育の現状と課題～(5)道内の小学校におけるスキー授業の二次的分析～」北海道教育大学紀要, 1-C, 40-1 : 115-128, 1989.
 7. 三浦裕「寒冷地体育の現状と課題～(6)道内の中学校におけるスキー授業の二次的分析～」北海道教育大学紀要, 1-C, 41-2 : 153-169, 1991.
 8. 三浦裕他「寒冷地体育の現状と課題～(7)北海道の小学校におけるスケート授業について～」北海道教育大学紀要, 1-C, 42-1 : 263-284, 1991.
 9. 文部省, 小学校指導書体育編, 大蔵省印刷局, 1987.

表 1 調査対象校の内訳（支庁等別）

	道央	札幌*	石狩	後志*	空知	胆振*	日高
全 学 校 数	333	75	45	53	74	63	23
対 象 校	212	75	10	53	2	63	9
(率)	63.7%	100.0%	22.2%	100.0%	2.7%	100.0%	39.1%
回 収 数	166	54	8	41	2	55	6
(率)	78.3%	72.0%	80.0%	77.4%	100.0%	87.3%	66.7%
実 施 校 数	41	0	6	0	2	27	6
(率)	12.3%	0.0%	13.3%	0.0%	2.7%	42.9%	26.1%
	道北	上川	宗谷	留萌			
全 学 校 数	141	79	35	27			
対 象 校	4	4	0	0			
(率)	2.8%	5.1%	0.0%	0.0%			
回 収 数	4	4	0	0			
(率)	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
実 施 校 数	4	4	0	0			
(率)	2.8%	5.1%	0.0%	0.0%			
	道南	檜山	渡島*				
全 学 校 数	93	35	58				
対 象 校	59	1	58				
(率)	63.4%	2.9%	100.0%				
回 収 数	50	1	49				
(率)	84.7%	100.0%	84.5%				
実 施 校 数	7	0	7				
(率)	7.5%	0.0%	12.1%				
	道東	十勝	釧路	根室	網走		
全 学 校 数	223	60	61	34	68		
対 象 校	171	51	59	26	35		
(率)	76.7%	85.0%	96.7%	76.5%	51.5%		
回 収 数	152	46	52	24	30		
(率)	88.9%	90.2%	88.1%	92.3%	85.7%		
実 施 校 数	148	45	50	24	29		
(率)	66.4%	75.0%	82.0%	70.6%	42.6%		
	全道						
全 学 校 数	790						
対 象 校	446						
(率)	56.5%						
回 収 数	372						
(率)	83.4%						
実 施 校 数	200						
(率)	25.3%						

*印については各教育庁教育局指導課義務教育指導班が実施校を把握していない支庁を示す。これらの支庁については、支庁の全中学校を調査対象校とした。

表 2 学年別の実施状況

学年	道央	道北	道南	道東	全道
1	31 16.8%	4 2.2%	2 1.1%	147 79.9%	184 100.0%
2	30 16.4%	4 2.2%	2 1.1%	147 80.3%	183 100.0%
3	29 16.4%	4 2.3%	2 1.1%	142 80.2%	177 100.0%
合計	90 16.5%	12 2.2%	6 1.1%	436 80.1%	544 100.0%

表 3 実施形態

	授業	行事	授業と行事	計
道央	12 29.3%	10 24.4%	19 46.3%	41 100.0%
道北	2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%	4 100.0%
道南	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	7 100.0%
道東	32 21.6%	1 0.7%	115 77.7%	148 100.0%
全道	48 24.0%	16 8.0%	136 68.0%	200 100.0%

寒冷地体育の現状と課題

表7 学校行事におけるスケート実施時間数

校
(%)

ブ ロ ック	学 年	時 間 数												無回答	合 計	
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			12
道 央	1	137 (82.5)	2 (1.2)	3 (1.8)	6 (3.6)	5 (3.0)	1 (0.6)	7 (4.2)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.8)	166 (100.0)
	2	137 (82.5)	2 (1.2)	3 (1.8)	6 (3.6)	5 (3.0)	1 (0.6)	7 (4.2)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.8)	166 (100.0)
	3	140 (86.3)	2 (1.2)	3 (1.8)	5 (3.0)	5 (3.0)	1 (0.6)	6 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.8)	166 (100.0)
	小計	414 (83.1)	6 (1.2)	9 (1.8)	17 (3.4)	15 (3.0)	3 (0.6)	20 (4.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	0 (0.0)	3 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (1.8)	498 (100.0)
道 北	1	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	2	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	3	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	小計	6 (50.0)	0 (0.0)	3 (25.0)	3 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
道 南	1	45 (90.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	2 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	50 (100.0)
	2	45 (90.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	2 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	50 (100.0)
	3	47 (94.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	50 (100.0)
	小計	137 (91.3)	2 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.0)	0 (0.0)	5 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.0)	150 (100.0)
道 東	1	34 (22.4)	1 (0.7)	15 (9.9)	24 (15.8)	29 (19.1)	13 (8.6)	14 (9.2)	5 (3.3)	8 (5.3)	0 (0.0)	4 (2.6)	0 (0.0)	1 (0.7)	4 (2.6)	152 (100.0)
	2	35 (23.0)	1 (0.7)	15 (9.9)	24 (15.8)	29 (19.1)	13 (8.6)	14 (9.2)	4 (2.6)	8 (5.3)	0 (0.0)	4 (2.6)	0 (0.0)	1 (0.7)	4 (2.6)	152 (100.0)
	3	36 (23.7)	1 (0.7)	15 (9.9)	24 (15.8)	29 (19.1)	13 (8.6)	14 (9.2)	4 (2.6)	7 (4.6)	0 (0.0)	4 (2.6)	0 (0.0)	1 (0.7)	4 (2.6)	152 (100.0)
	小計	105 (23.0)	3 (0.7)	45 (9.9)	72 (15.8)	87 (19.1)	39 (8.6)	42 (9.2)	13 (2.9)	23 (5.0)	0 (0.0)	12 (2.6)	0 (0.0)	3 (0.7)	12 (2.6)	456 (100.0)
全 道	1	218 (58.6)	4 (1.1)	19 (5.1)	31 (8.3)	35 (9.4)	14 (3.8)	23 (6.2)	5 (1.3)	9 (2.4)	0 (0.0)	5 (1.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	8 (2.2)	372 (100.0)
	2	219 (58.9)	4 (1.1)	19 (5.1)	31 (8.3)	35 (9.4)	14 (3.8)	23 (6.2)	4 (1.1)	9 (2.4)	0 (0.0)	5 (1.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	8 (2.2)	372 (100.0)
	3	225 (60.5)	3 (0.8)	19 (5.1)	30 (8.1)	35 (9.4)	14 (3.8)	21 (5.6)	4 (1.1)	7 (1.9)	0 (0.0)	5 (1.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	8 (2.2)	372 (100.0)
	合計	662 (59.3)	11 (1.0)	57 (5.1)	92 (8.2)	105 (9.4)	42 (3.8)	67 (6.0)	13 (1.2)	25 (2.2)	0 (0.0)	15 (1.3)	0 (0.0)	3 (0.3)	24 (2.2)	1116 (100.0)

表5 一週あたりの授業時間数

	校				
	1 週 (1-3時間)	2 週 (4-6時間)	3 週 (7-9時間)	4 週 (10-12時間)	5 週 (13-15時間)
道 央	3	33	39	25	0
道 北	3	6	3	0	0
道 南	0	0	1	5	0
道 東	1	74	99	146	65
合 計	7	107	142	171	65

表6 スケートの種類

校 (%)

区域	学年	フィギュア	スピード	ホッケー	インドア	指定せず	二つの重複	無回答	合 計
道 央	1	0 0.0%	14 43.8%	4 12.5%	0 0.0%	11 34.4%	3 9.4%	0 0.0%	32 100.0%
	2	0 0.0%	14 45.2%	4 12.9%	0 0.0%	10 32.3%	3 9.7%	0 0.0%	31 100.0%
	3	0 0.0%	14 46.7%	3 10.0%	0 0.0%	10 33.3%	3 10.0%	0 0.0%	30 100.0%
	計	0 0.0%	42 45.2%	11 11.8%	0 0.0%	31 33.3%	9 9.7%	0 0.0%	93 100.0%
道 北	1	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
	2	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
	3	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
	計	0 0.0%	6 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%	3 25.0%	0 0.0%	12 100.0%
道 南	1	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%
	2	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%
	3	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%
	計	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	6 100.0%
道 東	1	0 0.0%	117 79.6%	1 0.7%	0 0.0%	12 8.2%	17 11.6%	0 0.0%	147 100.0%
	2	0 0.0%	115 78.2%	1 0.7%	0 0.0%	13 8.8%	18 12.2%	0 0.0%	147 100.0%
	3	0 0.0%	111 78.2%	1 0.7%	0 0.0%	13 9.2%	17 12.0%	0 0.0%	142 100.0%
	計	0 0.0%	343 78.7%	3 0.7%	0 0.0%	38 8.7%	52 11.9%	0 0.0%	436 100.0%
全 道	1	0 0.0%	134 72.4%	5 2.7%	0 0.0%	24 13.0%	22 11.9%	0 0.0%	185 100.0%
	2	0 0.0%	132 71.7%	5 2.7%	0 0.0%	24 13.0%	23 12.5%	0 0.0%	184 100.0%
	3	0 0.0%	128 71.9%	4 2.2%	0 0.0%	24 13.5%	22 12.4%	0 0.0%	178 100.0%
	計	0 0.0%	394 72.0%	14 2.6%	0 0.0%	72 13.2%	67 12.2%	0 0.0%	547 100.0%

寒冷地体育の現状と課題

表4 年間授業時間数

校(%)

ブ ロ ッ ク	学 年	時 間												
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
道 央	1	135 (81.3)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	4 (2.4)	1 (0.6)	6 (3.6)	0 (0.0)	7 (4.2)	2 (1.2)	5 (3.0)	0 (0.0)	3 (1.8)
	2	136 (81.9)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	3 (1.8)	1 (0.6)	6 (3.6)	0 (0.0)	6 (3.6)	2 (1.2)	6 (3.6)	0 (0.0)	3 (1.8)
	3	137 (82.5)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	5 (3.0)	1 (0.6)	6 (3.6)	0 (0.0)	4 (2.4)	2 (1.2)	5 (3.0)	0 (0.0)	3 (1.8)
	小	408	0	3	0	12	3	18	0	17	6	16	0	9
	計	(81.9)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(2.4)	(0.6)	(3.6)	(0.0)	(3.4)	(1.2)	(3.2)	(0.0)	(1.8)
道 北	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	3	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	小	0	0	0	3	0	0	6	0	3	0	0	0	0
	計	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(25.0)	(0.0)	(0.0)	(50.0)	(0.0)	(25.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
道 南	1	48 (96.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (2.0)
	2	48 (96.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (2.0)
	3	48 (96.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)
	小	144	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3
	計	(96.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.7)	(0.0)	(1.3)	(0.0)	(2.0)
道 東	1	5 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (3.3)	1 (0.7)	17 (11.2)	3 (2.0)	24 (15.8)	5 (3.3)	30 (19.7)	0 (0.0)	20 (13.2)
	2	5 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (3.3)	1 (0.7)	18 (11.8)	3 (2.0)	25 (16.4)	5 (3.3)	26 (17.1)	1 (0.7)	22 (14.5)
	3	10 (6.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.7)	8 (5.3)	2 (1.3)	17 (11.2)	4 (2.6)	27 (17.8)	3 (2.0)	32 (21.1)	1 (0.7)	14 (9.2)
	小	20	0	0	1	18	4	52	10	76	13	88	2	56
	計	(4.4)	(0.0)	(0.0)	(0.2)	(3.9)	(0.9)	(11.4)	(2.2)	(16.7)	(2.9)	(19.3)	(0.4)	(12.3)
全 道	1	186 (50.5)	0 (0.0)	1 (0.3)	1 (0.3)	9 (2.4)	2 (0.5)	25 (6.7)	3 (0.8)	32 (8.6)	7 (1.9)	36 (9.7)	0 (0.0)	24 (6.5)
	2	189 (50.8)	0 (0.0)	1 (0.3)	1 (0.3)	8 (2.2)	2 (0.5)	26 (7.0)	3 (0.8)	32 (8.6)	7 (1.9)	33 (8.9)	1 (0.3)	26 (7.0)
	3	195 (52.4)	0 (0.0)	1 (0.3)	2 (0.5)	13 (3.5)	3 (0.8)	25 (6.7)	4 (1.1)	33 (8.9)	5 (1.3)	37 (9.9)	1 (0.3)	18 (4.8)
	小	572	0	3	4	30	7	76	10	97	19	106	2	68
	計	(51.3)	(0.0)	(0.3)	(0.4)	(2.7)	(0.6)	(6.8)	(0.9)	(8.7)	(1.7)	(9.5)	(0.2)	(6.1)

三 浦 裕

校 (%)

数												無回答	合 計
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	166
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(100.0)
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	166
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(100.0)
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	166
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(100.0)
0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	498
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(100.0)
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150
(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
3	3	18	2	0	4	0	3	1	0	0	1	7	152
(2.0)	(2.0)	(11.8)	(1.3)	(0.0)	(2.6)	(0.0)	(2.0)	(0.7)	(0.0)	(0.0)	(0.7)	(4.6)	(100.0)
3	3	17	2	0	4	0	3	1	0	0	1	7	152
(2.0)	(2.0)	(11.2)	(1.3)	(0.0)	(2.6)	(0.0)	(2.0)	(0.7)	(0.0)	(0.0)	(0.7)	(4.6)	(100.0)
2	2	14	2	0	1	0	3	1	0	0	1	7	152
(1.3)	(1.3)	(9.2)	(1.3)	(0.0)	(0.7)	(0.0)	(2.0)	(0.7)	(0.0)	(0.0)	(0.7)	(4.6)	(100.0)
8	8	49	6	0	9	0	9	3	0	0	3	21	456
(1.8)	(1.8)	(10.7)	(1.3)	(0.0)	(2.0)	(0.0)	(2.0)	(0.7)	(0.0)	(0.0)	(0.7)	(4.6)	(100.0)
3	3	18	3	0	4	0	3	1	0	0	1	8	372
(0.8)	(0.8)	(4.8)	(0.8)	(0.0)	(1.1)	(0.0)	(0.8)	(0.3)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(2.2)	(100.0)
3	3	17	3	0	4	0	3	1	0	0	1	8	372
(0.8)	(0.8)	(4.6)	(0.8)	(0.0)	(1.1)	(0.0)	(0.8)	(0.3)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(2.2)	(100.0)
2	2	14	3	0	1	0	3	1	0	0	1	8	372
(0.5)	(0.5)	(3.8)	(0.8)	(0.0)	(0.3)	(0.0)	(0.8)	(0.3)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(2.2)	(100.0)
8	8	49	9	0	9	0	9	3	0	0	3	24	1116
(0.7)	(0.7)	(4.4)	(0.8)	(0.0)	(0.8)	(0.0)	(0.8)	(0.3)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(2.2)	(100.0)

寒冷地体育の現状と課題

表8 クラブ活動の実施状況

校 (%)

	フィギュア部			スピード部			ホッケー部		
	実施	非実施	計	実施	非実施	計	実施	非実施	計
道央	0 0.0%	166 100.0%	166 100.0%	9 5.4%	157 94.6%	166 100.0%	10 6.0%	156 94.0%	166 100.0%
道北	0 0.0%	4 100.0%	4 100.0%	0 0.0%	4 100.0%	4 100.0%	0 0.0%	4 100.0%	4 100.0%
道南	0 0.0%	50 100.0%	50 100.0%	0 0.0%	50 100.0%	50 100.0%	0 0.0%	50 100.0%	50 100.0%
道東	6 3.9%	146 96.1%	152 100.0%	76 50.0%	76 50.0%	152 100.0%	20 13.2%	132 86.8%	152 100.0%
全道	6 1.6%	366 98.4%	372 100.0%	85 22.8%	287 77.2%	372 100.0%	30 8.1%	342 91.9%	372 100.0%

表9 実施場所

校 (%)

区域	学年	校庭	学校近辺	スケート場	指定せず	隣接校	無回答	合計
道央	1	20 62.5%	0 0.0%	10 31.3%	0 0.0%	2 6.3%	0 0.0%	32 100.0%
	2	20 64.5%	0 0.0%	9 29.0%	0 0.0%	2 6.5%	0 0.0%	31 100.0%
	3	19 63.3%	0 0.0%	9 30.0%	0 0.0%	2 6.7%	0 0.0%	30 100.0%
	計	59 63.4%	0 0.0%	28 30.1%	0 0.0%	6 6.5%	0 0.0%	93 100.0%
	道北	1	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
2	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	
3	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	
計	9 75.0%	0 0.0%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%	
道南	1	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	2	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	3	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	計	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
	道東	1	100 68.0%	5 3.4%	41 27.9%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%
2		100 68.0%	5 3.4%	41 27.9%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	147 100.0%
3		98 69.0%	5 3.5%	38 26.8%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	142 100.0%
計		298 68.3%	15 3.4%	120 27.5%	0 0.0%	3 0.7%	0 0.0%	436 100.0%
全道		1	125 67.6%	5 2.7%	52 28.1%	0 0.0%	3 1.6%	0 0.0%
	2	125 67.9%	5 2.7%	51 27.7%	0 0.0%	3 1.6%	0 0.0%	184 100.0%
	3	122 68.5%	5 2.8%	48 27.0%	0 0.0%	3 1.7%	0 0.0%	178 100.0%
	計	372 68.0%	15 2.7%	151 27.6%	0 0.0%	9 1.6%	0 0.0%	547 100.0%

三 浦 裕

表10 所要時間

区域	学年	0 分	五分以内	十分以内	十五分以内	三十分以内	一時間以内	一時間以上	無 回 答	合 計
道 央	1	18 56.3%	4 12.5%	3 9.4%	4 12.5%	3 9.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%
	2	18 58.1%	4 12.9%	3 9.7%	3 9.7%	3 9.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 100.0%
	3	17 56.7%	4 13.3%	3 10.0%	3 10.0%	3 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%
	計	53 57.0%	12 12.9%	9 9.7%	10 10.8%	9 9.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	93 100.0%
道 北	1	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	2	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	3	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	計	9 75.0%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
道 南	1	2 100.0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	2	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	3	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	計	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
道 東	1	98 66.7%	16 10.9%	16 10.9%	8 5.4%	7 4.8%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	147 100.0%
	2	98 66.7%	16 10.9%	16 10.9%	8 5.4%	7 4.8%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	147 100.0%
	3	96 67.6%	16 11.3%	15 10.6%	7 4.9%	6 4.2%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	142 100.0%
	計	292 67.0%	48 11.0%	47 10.8%	23 5.3%	20 4.6%	6 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	436 100.0%
全 道	1	121 65.4%	21 11.4%	19 10.3%	12 6.5%	10 5.4%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	185 100.0%
	2	121 65.8%	21 11.4%	19 10.3%	11 6.0%	10 5.4%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	184 100.0%
	3	118 66.3%	21 11.8%	18 10.1%	10 5.6%	9 5.1%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	178 100.0%
	計	360 65.8%	63 11.5%	56 10.2%	33 6.0%	29 5.3%	6 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	547 100.0%

表11 交通機関

区域	学年	徒 歩	バ ス	指導者の車	現地集合	指定せず	無 回 答	合 計
道 央	1	28 87.5%	4 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%
	2	27 87.1%	4 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 100.0%
	3	26 86.7%	4 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%
	計	81 87.1%	12 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	93 100.0%
道 北	1	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	2	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	3	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	計	12 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
道 南	1	2 100.0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	2	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	3	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	計	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
道 東	1	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	2	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	3	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	計	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
全 道	1	178 96.2%	6 3.2%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	185 100.0%
	2	177 96.2%	6 3.3%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	184 100.0%
	3	171 96.1%	6 3.4%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	178 100.0%
	計	526 96.2%	18 3.3%	3 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	547 100.0%

寒冷地体育の現状と課題

表12 時間構成

校 (%)

区域	学年	1校時ごと	1・2校時	3校時	4校時	その他	無回答	合計
道央	1	5 15.6%	23 71.9%	3 9.4%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%
	2	5 16.1%	22 71.0%	3 9.7%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	31 100.0%
	3	5 16.7%	21 70.0%	3 10.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%
	計	15 16.1%	66 71.0%	9 9.7%	3 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	93 100.0%
道北	1	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	2	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	3	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	計	9 75.0%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
道南	1	2 100.0%	0 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	2	2 100.0%	0 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	3	2 100.0%	0 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	計	6 100.0%	0 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
道東	1	61 41.5%	80 54.4%	2 1.4%	1 0.7%	2 1.4%	1 0.7%	147 100.0%
	2	61 41.5%	80 54.4%	2 1.4%	1 0.7%	2 1.4%	1 0.7%	147 100.0%
	3	60 42.3%	77 54.2%	1 0.7%	1 0.7%	1 1.4%	1 0.7%	142 100.0%
	計	182 41.7%	237 54.4%	5 1.1%	3 0.7%	6 1.4%	3 0.7%	436 100.0%
全道	1	71 38.4%	104 56.2%	5 2.7%	2 1.1%	2 1.1%	1 0.5%	185 100.0%
	2	71 38.6%	103 56.0%	5 2.7%	2 1.1%	2 1.1%	1 0.5%	184 100.0%
	3	70 39.3%	99 55.6%	4 2.2%	2 1.1%	2 1.1%	1 0.6%	178 100.0%
	計	212 38.8%	306 55.9%	14 2.6%	6 1.1%	6 1.1%	3 0.5%	547 100.0%

表13 スケート授業の領域

校 (%)

区域	学年	個人的スポーツ	団体的スポーツ	独立したスケート領域	二つの重複	その他	無回答	合計
道央	1	12 37.5%	2 6.3%	10 31.3%	3 9.4%	3 9.4%	2 6.3%	32 100.0%
	2	12 38.7%	2 6.5%	10 32.3%	2 6.5%	3 9.7%	2 6.5%	31 100.0%
	3	12 40.0%	2 6.7%	9 30.0%	2 6.7%	3 10.0%	2 6.7%	30 100.0%
	計	36 38.7%	6 6.5%	29 31.2%	7 7.5%	9 9.7%	6 6.5%	93 100.0%
道北	1	2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	2	2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	3	2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	計	6 50.0%	0 0.0%	6 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
道南	1	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	2	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	3	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	計	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
道東	1	66 44.9%	9 6.1%	51 34.7%	18 12.2%	3 2.0%	0 0.0%	147 100.0%
	2	66 44.9%	9 6.1%	51 34.7%	18 12.2%	3 2.0%	0 0.0%	147 100.0%
	3	65 45.8%	9 6.3%	49 34.5%	16 11.3%	3 2.1%	0 0.0%	142 100.0%
	計	197 45.2%	27 6.2%	151 34.6%	52 11.9%	9 2.1%	0 0.0%	436 100.0%
全道	1	80 43.2%	11 5.9%	65 35.1%	21 11.4%	6 3.2%	2 1.1%	185 100.0%
	2	80 43.5%	11 6.0%	65 35.3%	20 10.9%	6 3.3%	2 1.1%	184 100.0%
	3	79 44.4%	11 6.2%	62 34.8%	18 10.1%	6 3.4%	2 1.1%	178 100.0%
	計	239 43.7%	33 6.0%	192 35.1%	59 10.8%	18 3.3%	6 1.1%	547 100.0%

三 浦 裕

表14 スケート授業の障害

校 (%)

区域	学年	天候・天気	費用・経費	施設・設備	健康管理	指導者数	指導技術	生徒の問題	重複回答	特になし	無回答	合計
道央	1	14 43.8%	2 6.3%	7 21.9%	0 0.0%	3 9.4%	4 12.5%	1 3.1%	0 0.0%	1 3.1%	0 0.0%	32 100.0%
	2	13 41.9%	2 6.5%	7 22.6%	0 0.0%	3 9.7%	4 12.9%	1 3.2%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%	31 100.0%
	3	14 46.7%	2 6.7%	7 23.3%	0 0.0%	3 10.0%	3 10.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%
	計	41 44.1%	6 6.5%	21 22.6%	0 0.0%	9 9.7%	11 11.8%	3 3.2%	0 0.0%	2 2.2%	0 0.0%	93 100.0%
道北	1	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	2	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	3	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	計	3 25.0%	0 0.0%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
道南	1	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	2	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	3	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	計	0 0.0%	0 0.0%	4 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
道東	1	73 49.7%	1 0.7%	35 23.8%	1 0.7%	10 6.8%	7 4.8%	4 2.7%	11 7.5%	2 1.4%	3 2.0%	147 100.0%
	2	73 49.7%	1 0.7%	35 23.8%	1 0.7%	10 6.8%	7 4.8%	4 2.7%	11 7.5%	2 1.4%	3 2.0%	147 100.0%
	3	70 49.3%	1 0.7%	35 24.6%	1 0.7%	9 6.3%	7 4.9%	4 2.8%	10 7.0%	2 1.4%	3 2.1%	142 100.0%
	計	216 49.5%	3 0.7%	105 24.1%	3 0.7%	29 6.7%	21 4.8%	12 2.8%	32 7.3%	6 1.4%	9 2.1%	436 100.0%
全道	1	88 47.6%	3 1.6%	45 24.3%	1 0.5%	13 7.0%	13 7.0%	5 2.7%	11 5.9%	3 1.6%	3 1.6%	185 100.0%
	2	87 47.3%	3 1.6%	44 23.9%	1 0.5%	13 7.1%	14 7.6%	5 2.7%	11 6.0%	3 1.6%	3 1.6%	184 100.0%
	3	85 47.8%	3 1.7%	44 24.7%	1 0.6%	12 6.7%	13 7.3%	5 2.8%	10 5.6%	2 1.1%	3 1.7%	178 100.0%
	計	260 47.5%	9 1.6%	133 24.3%	3 0.5%	38 6.9%	40 7.3%	15 2.7%	32 5.9%	8 1.5%	9 1.6%	547 100.0%

表15 意見・感想

校 (%)

	道央	道北	道南	道東	全道
リンク造りの問題	11 6.6%	0 0.0%	11 0.4%	7 4.6%	29 7.8%
天候・天気の問題	4 2.4%	1 25.0%	6 0.2%	5 3.3%	16 4.3%
用具・費用の問題	6 3.6%	0 0.0%	3 0.1%	12 7.9%	21 5.6%
指導の問題	6 3.6%	1 25.0%	1 0.0%	9 5.9%	17 4.6%
スキーとのかねあい	3 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	4 1.1%
生徒の問題	5 3.0%	1 25.0%	0 0.0%	12 7.9%	18 4.8%
部活とのこと	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	2 0.5%
加熱状態	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	2 0.5%
恵まれている	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	1 0.3%
その他	3 1.8%	0 0.0%	1 0.0%	5 3.3%	9 2.4%

全体数：道央は166校、道北は4校、道南は50校、道東は152校、全道は372校で割合を出した。